

# 言語の壁をなくす、多言語翻訳技術

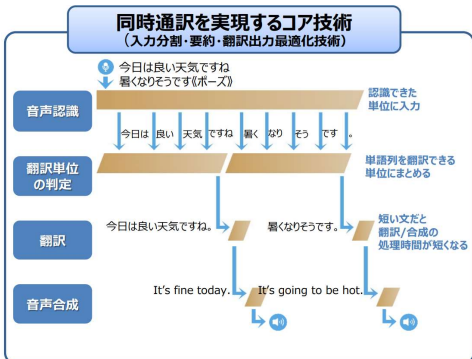
～ ビジネスで使えるAI同時通訳の実現と社会展開 ～



## 概要

言葉の壁をなくすことを目指し、NICTでは「グローバルコミュニケーション計画2025」に基づいて同時通訳の研究開発を推進するとともに、多言語翻訳技術の社会実装を推進しており、現在幅広い分野で民間サービスが展開されています。

### 多言語翻訳技術の研究開発



総務省「グローバルコミュニケーション計画2025」より

### AI研究基盤の整備



### 多言語翻訳技術の社会実装

#### 多言語翻訳技術の社会への広がり一例

観光地

「POCKETALK® S」  
ポケットーク

窓口業務等

「VoiceBiz® UCDisplay®」  
TOPPAN

医療機関

「医療通訳タブレット MELON」  
コニカミノルタ

研究設備

情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO/IEC27001」を取得

自動翻訳サイト

みんなの自動翻訳@ テキストラ

TexTra®

<https://mt-auto-minhon-mlt.ucrj.gn-x.jp/>

多言語翻訳アプリ

ボイストラ VoiceTra®

iOS、Android対応

<https://voicetra.nict.go.jp/>

## 特徴

- ・ ビジネスや国際会議向けの实用レベルの自動同時通訳システムを開発。
- ・ 高精度な音声認識、自然な音声合成、専門用語に強い翻訳、文脈理解、遅延の少ない訳出などを含む、日本語中心の多言語翻訳技術を活用して提供。

## ユースケース

- ・ セミナーや国際展示会での1対多の片方向通訳。
- ・ 対面やウェブでの多言語話者による会議における、多対多の双方向通訳。
- ・ 同時通訳とデバイス統合UI による熟練技術者と海外チームの遠隔協業。

## 今後の展開

- ・ APIサービス提供やサーバ構築等を行う事業会社への技術移転
- ・ 2025年大阪・関西万博での利活用